

土木工事現場における 標示施設等の設置基準

本基準は、大分県土木建築部が発注する土木工事に関する工事情報をわかりやすく提供するとともに、工事現場における安全かつ円滑な運行を確保するため、標示施設、防護施設の設置及び管理に関する標準的な事項を定めることとする。

なお、占用工事等については、各事業課管理担当班と協議して対応することとする。

(土木工事の標示)

- 1 土木工事を行う場合は、必要な標識等を設置するほか、原則として次に示す事項を標示する標示板を工事区間の起終点等に設置するものとする。

ただし、短期間に完了する軽易な工事や自動車専用道路などの高速走行を前提とする道路工事における工事については、この限りではない。

なお、標示板の設置にあたっては、別表様式1を参考とするものとする。

(1) 工事内容及び工事場所名

工事の内容、目的及び工事を実施する場所等を標示するものとする。(参考(5)を参照)

(2) 工事期間

契約上の工期にとらわれることなく、実際の工事が終了する予定日(工期内)、工事時間帯等を標示するものとする。(現道上の工事にあつては交通上支障を与える実際の工事期間を考慮し実際の工事が終了する予定日を標示する)

(3) 工事種別

工事種別を標示するものとする。(参考(5)を参照)

(4) 施工主体(発注者)

施工主体(発注担当課名等を含む)及びその連絡先を標示するものとする。

(5) 施工業者

施工業者及びその連絡先を標示するものとする。

(防護施設の設置)

- 2 車両等の進入を防ぐ必要のある工事箇所には、両面にバリケードを設置し、交通に対する危険の程度に応じて赤ランプ、標柱等を用いて工事現場を囲むものとする。(参考(1)を参照)

(迂回路の標示)

- 3 工事のため迂回路を設ける場合は、当該迂回路を必要とする時間中、迂回路の入り口に迂回路の地図等を標示する標示板を設置し、迂回路の途中の各交差点(迷い込むおそれのない小分岐を除く。)において、道路標識「まわり道」を設置するものとする。(参考(2)及び参考(3)を参照)

なお、標示板の設置にあたっては、別表様式2を参考とするものとする。

(色彩)

- 4 工事現場において、防護施設に色彩を施す場合は、黄色と黒色の斜縞模様(各縞の幅10cm)を用いるものとする。

(管理)

- 5 工事現場における標示施設及び防護施設は、堅固な構造として所定の位置に整然と設置して、修繕、塗装、清掃等の維持を常時行うほか、夜間においては、遠方から確認し得るよう照明又は反射装置を施すものとする。

(その他)

- 6 夜間及び休日時等の工事現場において、一時的に迂回路等の規制を解除する場合は、標示板に「休止中」又は「規制解除中」等のステッカー等により適切な標示を行うものとする。

別表様式 1

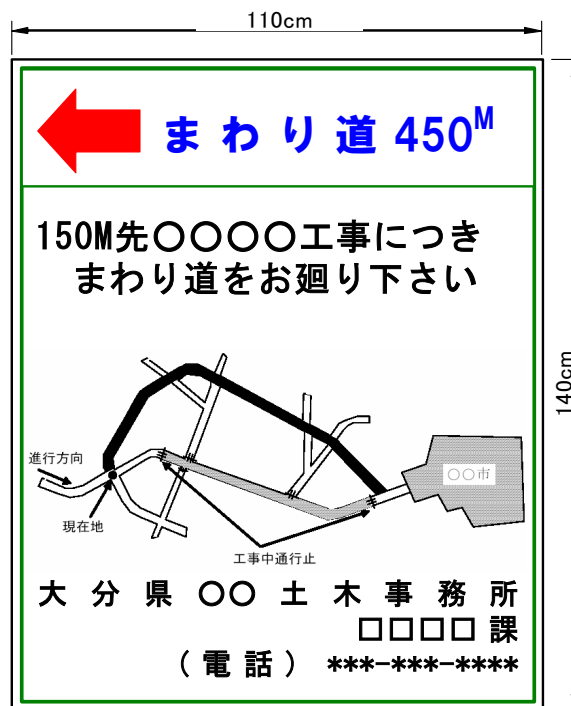


別表備考（様式 1）

(1) 色彩は、「ご迷惑をおかけします」等の挨拶文、「舗装修繕工事」等の工事種別については青地に白抜き文字とし、「〇〇〇をなおしています」等の工事内容、工事期間については、青色文字、その他の文字及び線は黒色、地を白色とする。

(2) 緑の余白は 2cm、緑線の太さは 1cm、区画線の太さは 0.5cm とする。

別表様式 2



別表備考（様式 2）

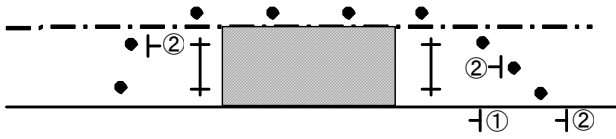
(1) 色彩は、矢印を赤色、その他の文字及び記号を青色、地を白色とする。

(2) 緑の余白は 2cm、緑線の太さは 1cm とする。

参考(1) 車線の一部が工事中の場合の標示例

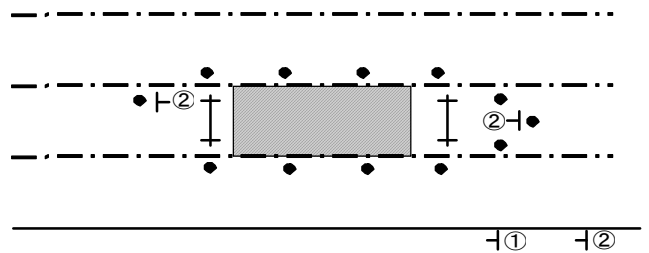
(2車線道路)

ト②ト①



(4車線道路)

ト②ト①

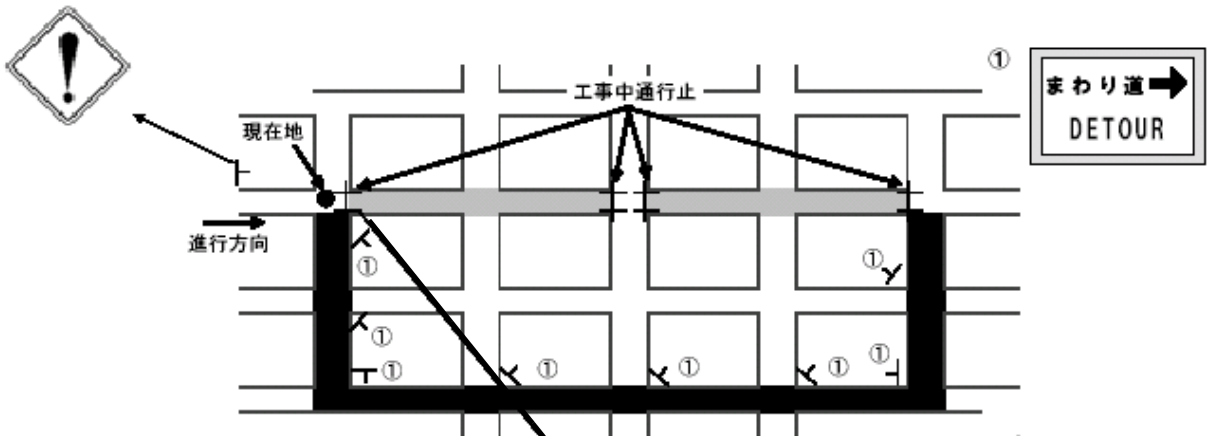


①その他危険看板



②道路工事中看板

参考(2) 工事中迂回路の標示例 (市街地の場合) (進行方向に対する標識の設置例を示す)



ご迷惑をおかけします

〇〇〇〇〇〇を

なおしています

〇〇市〇〇町大字〇〇地内

平成〇年〇月〇日まで

時間帯 21:00 ~ 6:00

舗 装 修 繕 工 事

発注者 大分県〇〇土木事務所
□□□□課

電話 ***-***-****

施工者 〇〇〇建設株式会社

電話 ***-***-****

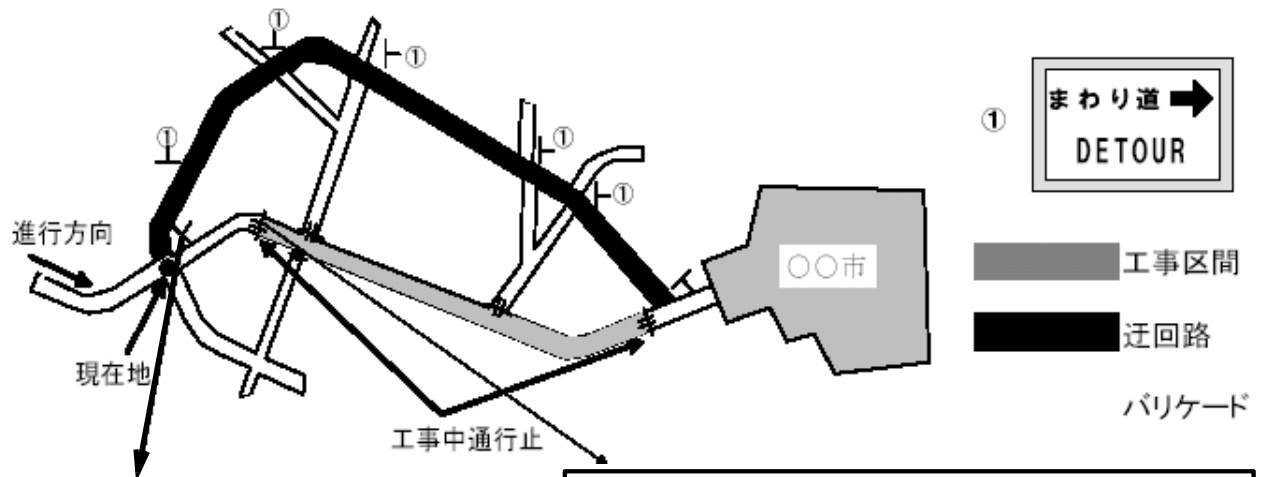
まわり道 450^M

この先、県道工事につき
まわり道をお廻り下さい

大分県 〇〇 土木事務所
□□□□ 課

(電話) ***-***-****

参考(3) 工事中迂回路の標示例 (地方部の場合)
 (進行方向に対する標識の設置例を示す)



← まわり道 450^M

150M先〇〇〇〇工事につき
まわり道をお廻り下さい

大分県 〇〇 土木事務所
 □□□□ 課
 (電話) ****-***-****

ご迷惑をおかけします

**〇〇〇〇〇〇を
なおしています**

〇〇市 〇〇町 大字 〇〇地内

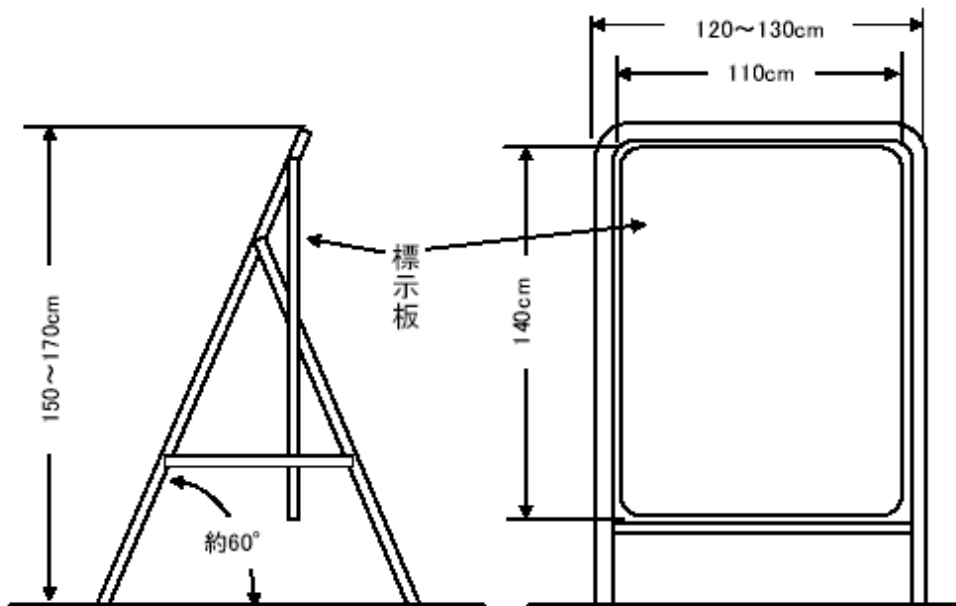
**平成〇年〇月〇日まで
時間帯 21:00 ~ 6:00**

舗装修繕工事

発注者 大分県 〇〇土木事務所
 □□□□ 課
 電話 ****-***-****

施工者 〇〇建設株式会社
 電話 ****-***-****

参考(4) 設置方法の一例



参考(5) 工事種別と工事内容の記載例

区 分	工 事 種 別	工 事 内 容
道路関係	道路改良工事	道路の拡幅工事を行っています 道路のバイパス工事を行っています
	歩道新設（整備）工事	歩道を設置する工事を行っています
	交差点改良工事	渋滞を緩和するため交差点の改良を行っています
	道路防災工事	落石を防ぐため防護柵を設置しています
	舗装新設工事	新たに舗装を設置する工事を行っています
	舗装修繕工事	傷んだ舗装をなおしています
	橋梁新設工事	新しい橋を造っています（架け替えています）
	橋梁補強工事	地震対策のため橋の補強を行っています
	橋梁修繕工事	傷んだ橋をなおしています
	電線共同溝工事	電線を地中化する工事を行っています
	道路維持工事	〇〇〇のため道路の〇〇〇をなおしています
	道路標識設置工事	道路の案内標識を設置しています
	道路照明灯設置工事	道路の照明灯を設置しています
	道路除草工事	道路周辺の草刈りを行っています
河川関係	河川改修工事	洪水対策のため河川の拡幅工事を行っています 洪水対策のため護岸工事を行っています 洪水対策のため堤防を整備しています
	橋梁工事	河川改修（拡幅）のため橋を架け替えています
	堰改築工事	取水堰の改築工事を行っています
	河床掘削工事	河川にたい積した土砂をしゅんせつしています
	河川維持工事	〇〇〇のため河川の〇〇をなおしています
	災害復旧工事	壊れた堤防（護岸）をなおしています
	ダム本体工事	洪水対策のため治水ダムを造っています
砂防関係	砂防えん堤工事	土石流に備え砂防えん堤を設置しています
	地すべり対策工事	地すべりを防ぐため対策工事を行っています
	急傾斜地崩壊対策工事	がけ崩れから人家を守るため〇〇を設置しています
港湾関係	港湾改修工事	岸壁の建設を行っています 物揚場の建設を行っています
	港湾環境整備工事	港湾緑地を整備しています
	港湾維持修繕工事	〇〇〇のため、〇〇〇をなおしています
公園関係	公園（緑地）整備工事	〇〇公園（の緑地を）を造っています
下水道関係	下水道工事	下水道管の新設を行っています

注)・工事内容は、上表を参考として各現場に即した工事種別、工事内容を標示することとするが、上表の表現にとらわれることなく、適切に標示すること。

- ・工事内容については、概ね20文字程度で簡潔にわかりやすい標示に努めること。
- ・文字数に応じて複数行となる場合は、行毎に文字の太さを変える等、視認性の向上に努めること。
- ・占用工事については、それぞれの占用工事に即した工事種別、工事内容を標示するよう指導を行うこと。

道路工事現場における 保安施設等の設置基準

保安施設は、道路工事現場における道路交通の安全を確保するための施設で、交通の規制、誘導等を標示するものである。



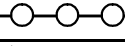
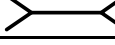




(1) 保安施設の標示

保安施設は、「保安施設等の設置目的」及び「道路工事現場における工種別設置例」に基づき設置するものとし、道路交通の安全と工事現場の安全を確保するために効果的に標示する。

(2) 夜間作業の標示

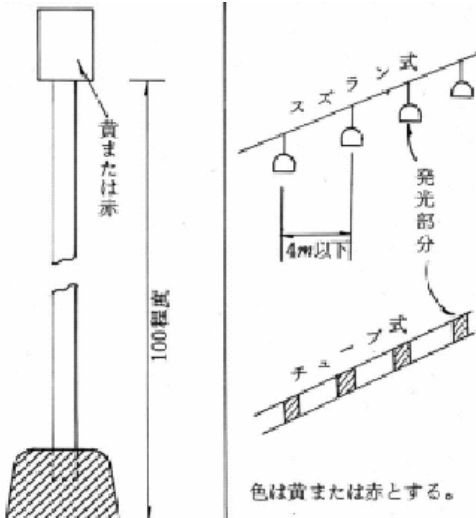
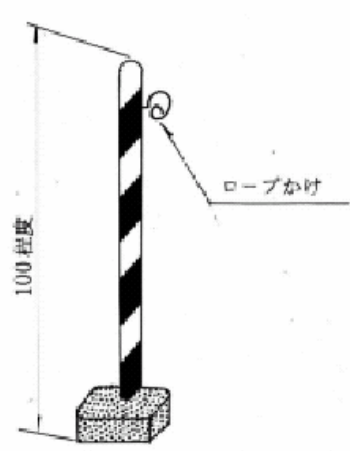
夜間作業における保安施設については、遠方から確認し得るよう照明又は反射装置を施すものとする。

1 保安施設等の設置目的

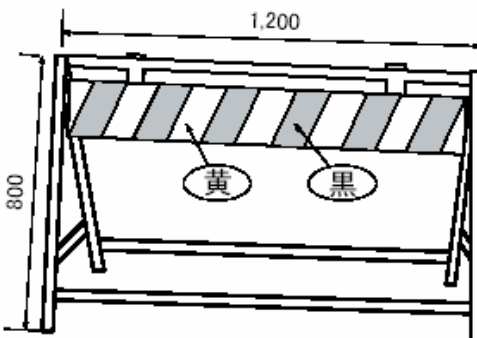
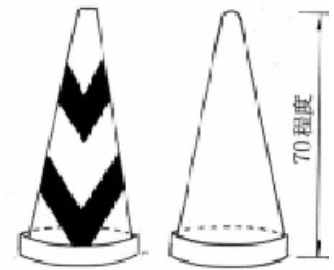
名 称	記号	交通の誘導	立入禁止	場所の明示予告	交通指導	その他	備 考
工事用照明灯				○			
保安灯		○	○	○			
歩道柵			○	○			
バリケード			○	○			
〃	〃		○	○			
セフティーコーン		○		○			
保安要員		○	○		○	○	
交通誘導員		○			○		手旗(赤・白)又は合図灯
作業車			○				これを代行するものを含
道路工事中(213)	①			○			
車線数減少(211)	②			○			
二方向交通(212の2)	③			○			
指定方向外進行禁止(311-E)	④	○			○		
徐行(329)	⑤				○	○	
工事標示板	⑥					○	別表様式1
お願い	⑦						
まわり道(迂回路標示板)	⑧	○					別表様式2
まわり道(迂回路補助標示板)	⑨	○					参考(2)-①
方向指示板	⑩	○					
電光標示板	⑪	○					
工事内容	⑫					○	
〃	⑬					○	
この先信号機あり	⑭			○			
片側交互通行	⑮	○			○		
信号機	⑯				○		
段差予告板	⑰			○			
歩行者案内板	⑱		○				
停止線標識	⑲					○	
工事中標識	⑳			○			

2. 保安施設等標準様式図

保安施設等標準様式図

名称	保安灯	歩道柵
記号	●	○—○—○—
様式および標準寸法 (単位cm)		
設置位置等	<ol style="list-style-type: none"> 1. 視認距離、夜間150m以上の効果をもつものであること。 2. 保安灯の設置間隔は4m以下とする。 3. スズラン式及びチューブ式の吊り間隔(固定位置)は8m以下とする。 4. 転倒しないよう留意して設置すること。 	<ol style="list-style-type: none"> 1. 柱およびロープは黒黄の縞を施すものとする。 2. ロープの外径は12mm以上とする。 3. 柱間隔は約3~5mとする。 4. 転倒しないよう留意して設置すること。

保安施設等標準様式図

名称	バリケード	セフティコーン等
記号	◀▶	○
様式および標準寸法 (単位cm)		
設置位置等	<ol style="list-style-type: none"> 1. 風等で転倒の恐れがある場合は、砂袋やその他の方法により固定する。 	<ol style="list-style-type: none"> 1. 現場状況に応じてセフティコーン又はカラーコーンとする。 2. 夜間はカラーコーンは内照式とする。 3. 転倒しないよう留意して設置すること。

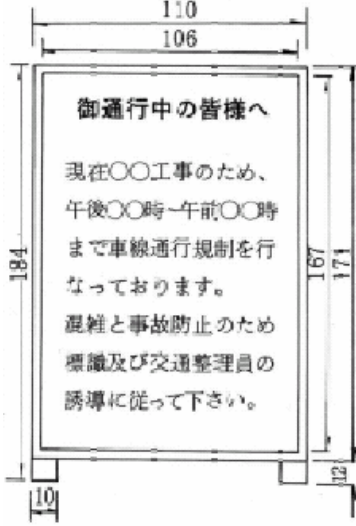
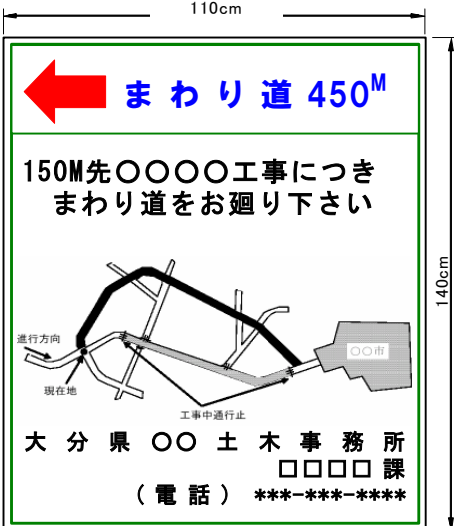
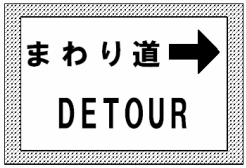
保安施設等標準様式図

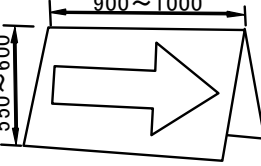
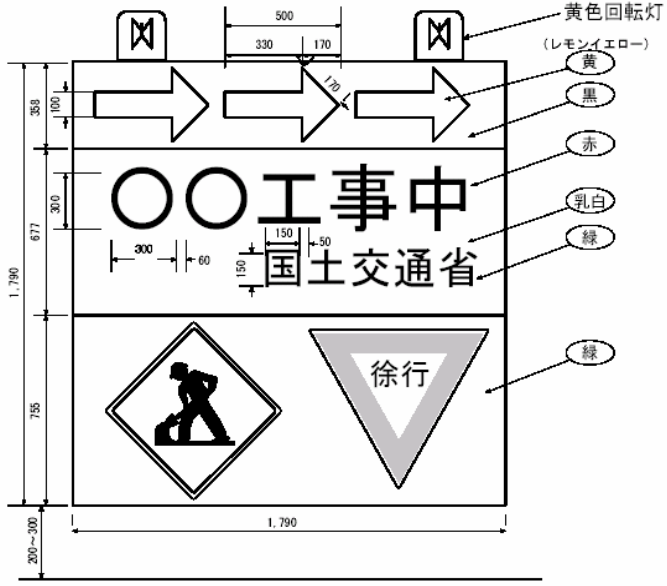
名称	道路工事中	車線数減少	二方向通行
記号	①	②	③
様式および標準寸法 (単位cm)			<p>警戒標識(212の2)</p>
設置位置等	<ol style="list-style-type: none"> 高輝度反射式とする。 設置位置は50m,100m,100~500m手前とし必要に応じて設置する。 転倒しないよう留意して設置する。 	<ol style="list-style-type: none"> 高輝度反射式とする。 実際の規制に合わせた図とする。 設置位置は車線数の減少開始手前までの地点に必要なに応じて設置する。 転倒しないよう留意して設置する。 	<ol style="list-style-type: none"> 高輝度反射式とする。 二方向交通となる地点の手前までに必要に応じて設置する。 転倒しないよう留意して設置する。

保安施設等標準様式図

名称	指定方向外進行禁止	徐行	工事標示板
記号	④	⑤	⑥
様式および標準寸法 (単位cm)			
設置位置等	<ol style="list-style-type: none"> 高輝度反射式とする。 標示板の矢印方向以外への車両の進行を禁止する場所必要に応じて設置する。 転倒しないよう留意して設置する。 	<ol style="list-style-type: none"> 高輝度反射式とする。 設置位置は交通量および現場の状況により考慮すること。 転倒しないよう留意して設置する。 	<ol style="list-style-type: none"> 色彩は挨拶文、工事種別は青地に白抜き文字とし、工事内容、工事期間は青色文字。その他の文字及び線は黒色、地は白色とする。 緑の余白は2cm、縁線の太さは1cm、区画線の太さは0.5cmとする。 工事期間、時間帯については、契約上の工期にとられることなく、実際の工事が終了する予定日、工事時間帯等を標示するものとする。 高輝度反射式又は同等以上とする。 転倒しないよう留意して設置する。

保安施設等標準様式図

名称	お願い	まわり道(迂回路標示板)	まわり道(迂回路補助標示板)
記号	⑦	⑧	⑨
様式および標準寸法 (単位cm)			
設置位置等	<ol style="list-style-type: none"> 御走行中の皆様へは赤書きとし、白地に黒文字とする。 設置位置は工事標示板の近くで工事現場の状況により必要に応じて設置する。 記載内容は発破時間、作業時間、迂回路等の内容を必要に応じて標示する。 転倒しないよう留意して設置する。 	<ol style="list-style-type: none"> 色彩は矢印を赤色、その他の文字及び記号を青色、地を白色とする。 緑の余白は2cm、緑線の太さは1cm、区画線の太さは0.5cmとする。 高輝度反射式とする。 転倒しないよう留意して設置する。 	<ol style="list-style-type: none"> 高輝度反射式とする。 設置位置は迂回路の状況を考慮し必要に応じて設置する。 転倒しないよう留意して設置する。

名称	方向指示板(矢印板)	電光標示板
記号	⑩	⑪
様式および標準寸法 (単位cm)		
設置位置等	<ol style="list-style-type: none"> 高輝度反射式とする。 設置数等については、現地の状況により決定する。 転倒しないよう留意して設置する。 	<ol style="list-style-type: none"> 内部照明とし矢印は順次点滅させる構造とする。 機種選定については、原則、大型のものを使用するが、現地の状況及び工事規模等により適宜選択すること。 「〇〇工事中」には「舗装工事中」等と記載し、単に「道路工事中」との記載はしない。上記、「国土交通省」の記載は、適宜、発注者名に置きかえること。

保安施設等標準様式図

名称	工事内容		この先信号機あり
記号	⑫	⑬	⑭
<p>様式および標準寸法 (単位cm)</p>			
設置位置等	<p>工事内容に応じて、「応急工事中」「清掃中」「工事中」等とすること。</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. 字体はゴシック体とし、地色は白色、文字は事業主体者名を青色、工事中等は赤色とする。 2. 高輝度反射式とする。 3. 標識車として使用するときには作業車等の後部に設置し、黄色回転灯等も設置する。 	<ol style="list-style-type: none"> 1. 文字はゴシック体とし、縁線は青色、文字は赤色、地は白色とする。 2. 設置位置は50m,100m,100~500m手前を原則都市交通量等現場状況に応じて適宜設置すること。 3. 高輝度反射式とする。

保安施設等標準様式図

名称	片側交互通行	工事用信号機	段差予告
記号	⑮	⑯	⑰
<p>様式および標準寸法 (単位cm)</p>			
設置位置等	<ol style="list-style-type: none"> 1. 高輝度反射式とする。 2. 現場の状況により必要に応じて設置する。 3. 転倒しないよう留意して設置する。 	<ol style="list-style-type: none"> 1. 信号標示面の直径は15cmから45cmまでとする。 2. 転倒しないよう留意して設置すること。 3. 必要に応じて時間表示をおこなうこと。 	<ol style="list-style-type: none"> 1. 50m~150m手前及び段差箇所に適宜設置する。 2. 高輝度反射式とする。 3. 転倒しないよう留意して設置すること。

保安施設等標準様式図

名称	歩行者案内板	停止線標識	工事中標識
記号	⑱	⑲	⑳
<p>様式および標準寸法 (単位cm)</p>			
設置位置等	<ol style="list-style-type: none"> 1. 高輝度反射式とする。 2. 現場の状況により必要に応じて設置する。 3. 転倒しないよう留意して設置すること。 	<ol style="list-style-type: none"> 1. 高輝度反射式とする。 2. 現場の状況により必要に応じて設置する。 3. 転倒しないよう留意して設置すること。 	<ol style="list-style-type: none"> 1. 高輝度反射式とする。 2. 現場の状況により必要に応じて設置する。 3. 転倒しないよう留意して設置すること。

3. 保安施設等の設置例

道路工事現場における工種別設置例

標準図 呼称	適用条件				
	工種	作業箇所	車線数	昼夜別	適用
A型	車道打変、オーバーレイ、As注入等	片側全車線閉塞	4以上	夜	
B型	〃	〃	2	〃	
C型	〃	片側1車線以上通行可	4以上	〃	
D型	〃	片側全車線閉塞	〃	〃	軌道のある場合
E型	局部打換、カットオーバー等の小規模なもの	〃	2	〃	
F型	〃	片側1車線以上通行可	4以上	〃	
G型	目地シール作業	片側1車線閉塞	2以上	昼	短時間の移動
H型	レーンマーク作業		〃	〃	〃
I型	路面清掃		〃	夜	〃
J型	路側作業(機械)樹及び側溝清掃		〃	〃	〃
K型	路側作業(人力)除草、路肩整正、ガードレール清掃等		〃	昼	〃
L型	長時間の路側工事(歩道工事、占用工事等)		〃	夜	
M型	路面側溝の人力清掃			昼	
N型	中央分離帯修理設置等		4以上	夜	
O型	緑地管理、街渠及びガードレール設置			昼	

注) 1) 例示のない場合は、適用条件が類似のものに準じて処理すること。

2) 作業休止中の保安施設は作業時に準じて処理すること。

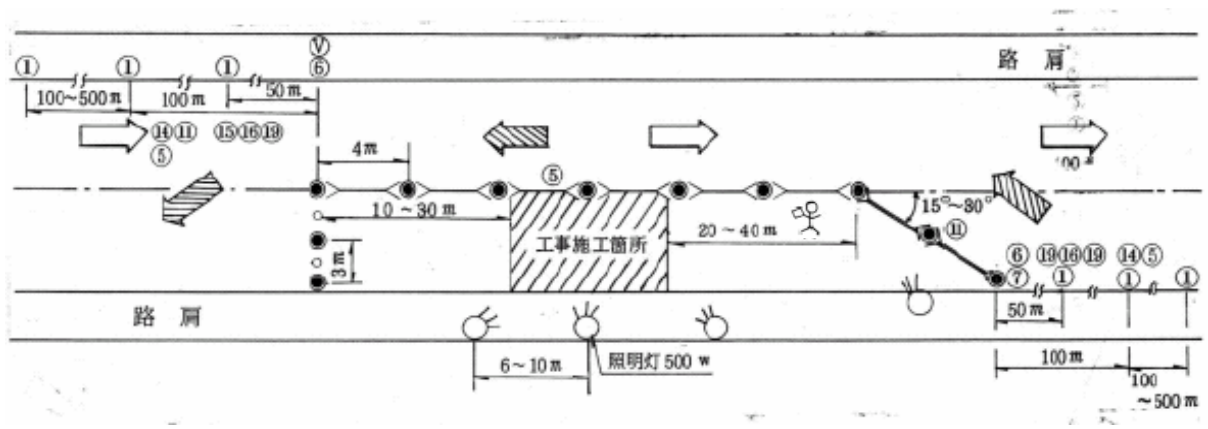
現道工事現場における工種別設置例

A型標準図	4車線以上 片側全線閉塞 (車道打換、オーバーレイ、As注入等) 夜間
<p>①道路工事中 ②車線数減少 ⑤徐行 ⑥工事標示板 ⑦お願い ⑪電光標示板</p>	
注	<p>(1) ①の設置数及び距離については現地の状況によって定めること。 (2) 昼間工事の場合は保安灯はセフティコーン(カラーコーン)にかえることができる。 (3) 昼間工事で3車線確保できる場合はC型標準図を参考としてよい。 (4) 工事区間長および交通量に応じて保安要員1名、交通誘導員2名以上おく。 (5) 保安施設の設置角度は15°程度を標準とするが、工事の内容、規模、交通量等により30°まで角度は変えてもよい。 (6) 昼間工事の場合は⑪を②③④に変えることができる。 (7) 警察協議等により別途指示があった場合は、この限りではない。</p>

現道工事現場における工種別設置例

B 型 標準図 | 2車線 片側全線閉塞 (車道打換、オーバーレイ、As注入等) 夜間

①道路工事中 ⑤徐行 ⑥工事標示板 ⑦お願い ⑭この先信号機有り ⑮片側交互通行 ⑯工事用信号機 ⑰停止線標識

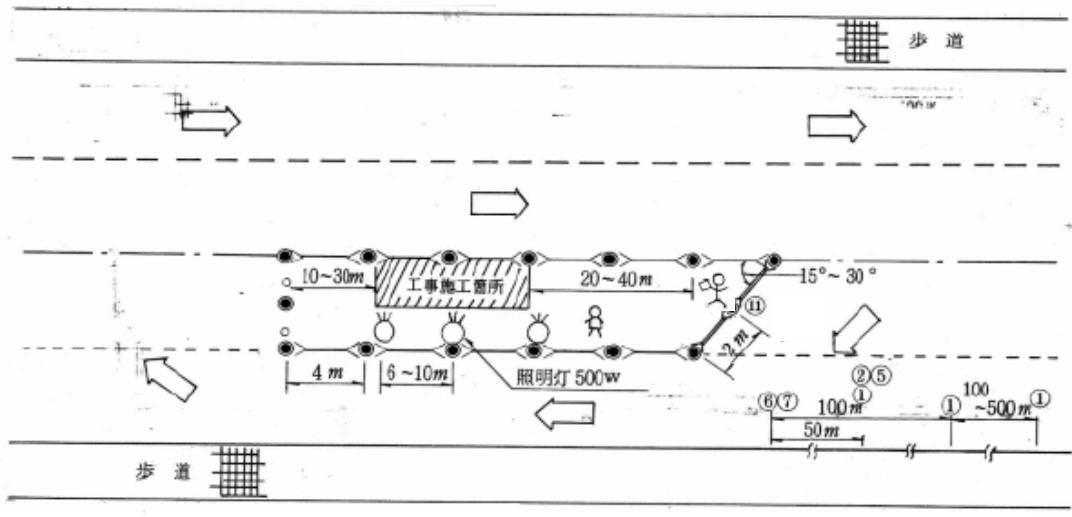


- 注
- ①の設置数及び距離については現地の状況によって定めること。
 - 交通誘導員は1名以上おくこと。
 - 昼間工事の場合でも⑯を原則とするが、交通量および現地の状況により⑯のかわりに②④⑩を設置し、交通誘導員2名以上の配置でもよい。又、保安灯はセフティコーン(カラーコーン)にかえることができる。
 - 歩行者、自転車等が安全に通行できる通路は、原則として巾1m以上を確保すること。
 - 警察協議等により別途指示があった場合は、この限りではない。

現道工事現場における工種別設置例

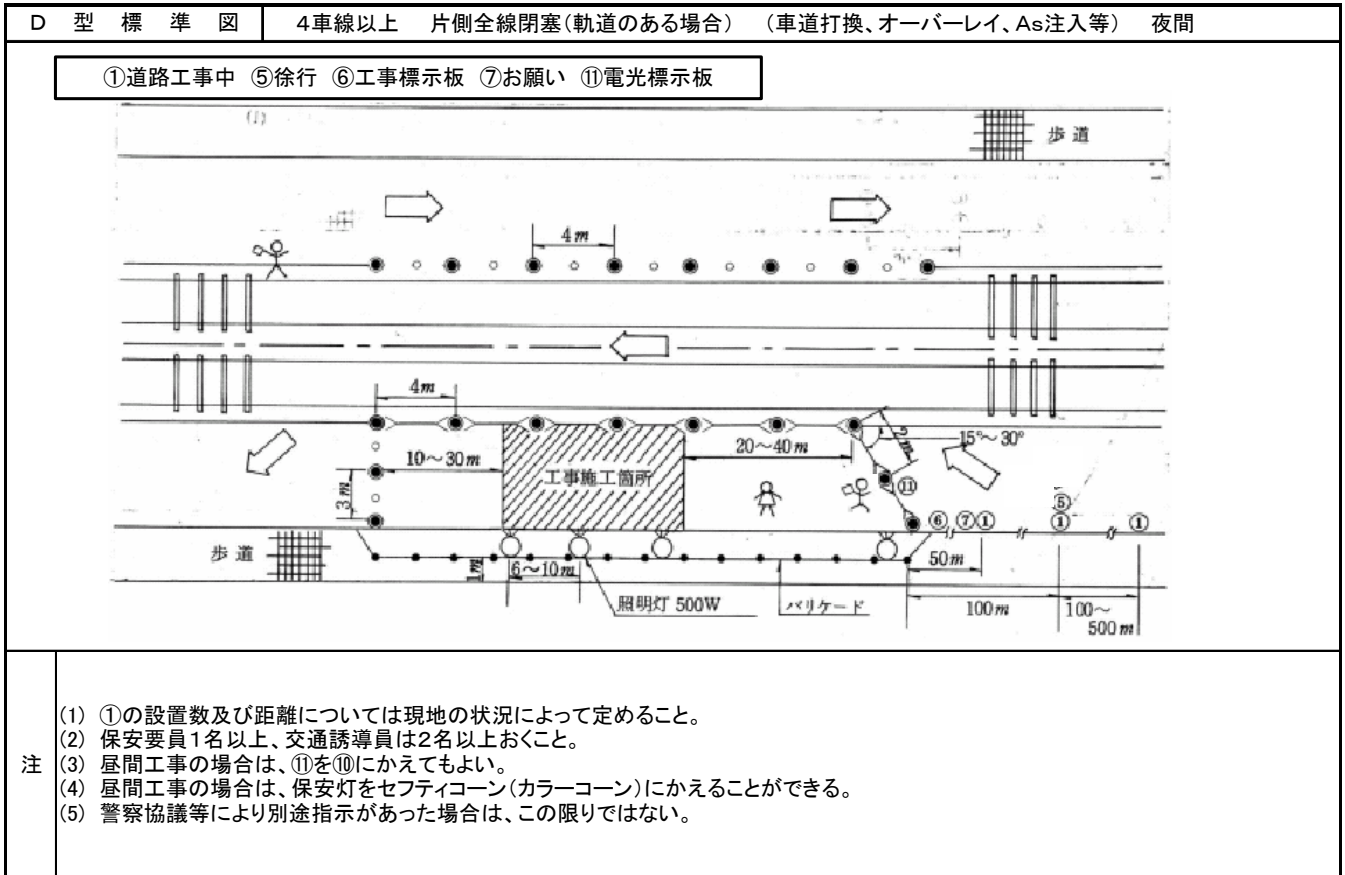
C 型 標準図 | 4車線以上 片側一車線以上通行可 (車道打換、オーバーレイ、As注入等) 夜間

①道路工事中 ②車線数減少 ⑤徐行 ⑥工事標示板 ⑦お願い ⑪電光標示板

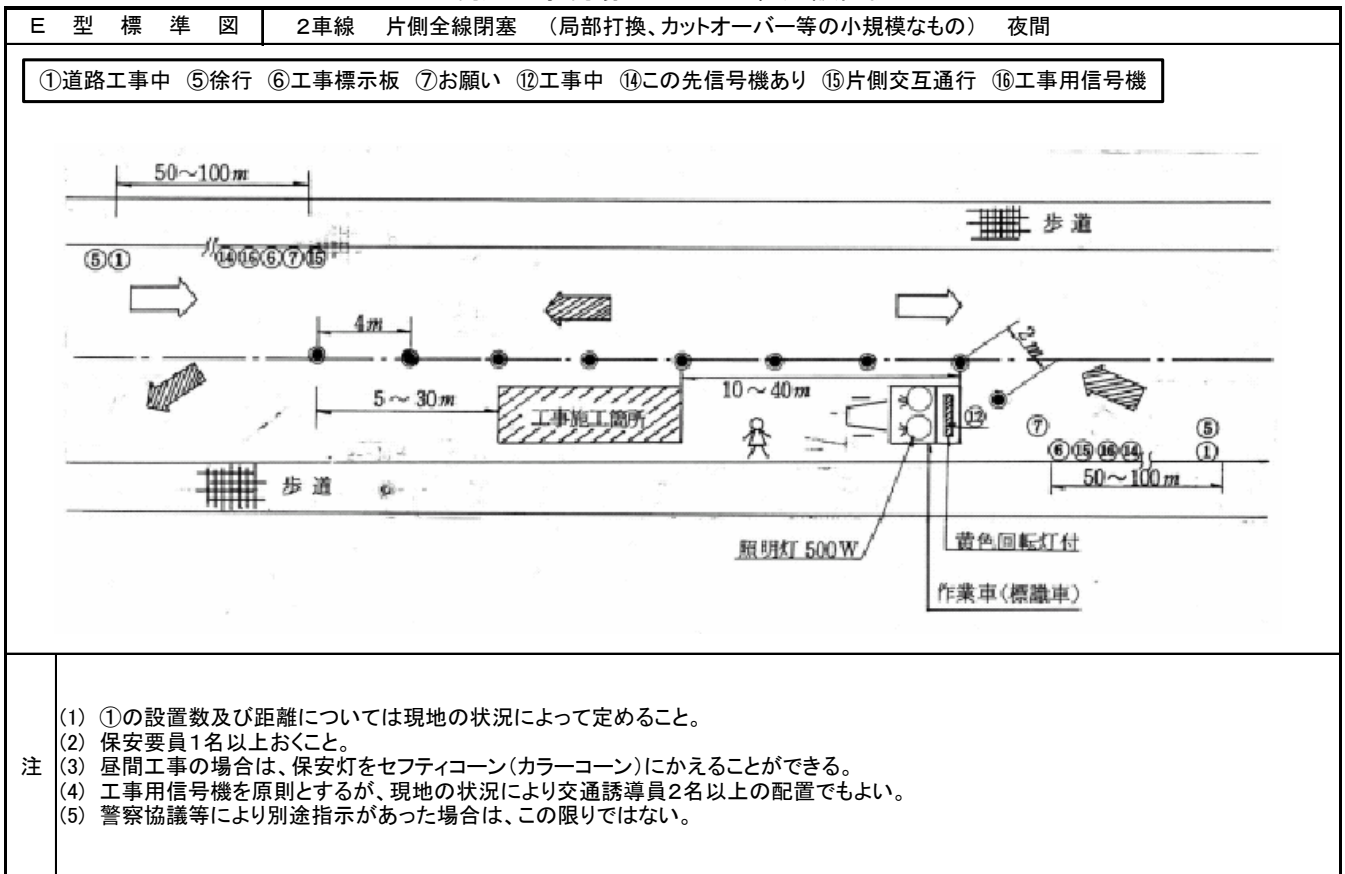


- 注
- ①の設置数及び距離については現地の状況によって定めること。
 - 保安要員及び交通誘導員は1名以上おくこと。
 - 昼間工事の場合は、工事区間長、交通量に応じて⑪を⑩にかえてもよい。
 - 昼間工事の場合は、保安灯をセフティコーン(カラーコーン)にかえることができる。
 - 警察協議等により別途指示があった場合は、この限りではない。

現道工事現場における工種別設置例



現道工事現場における工種別設置例



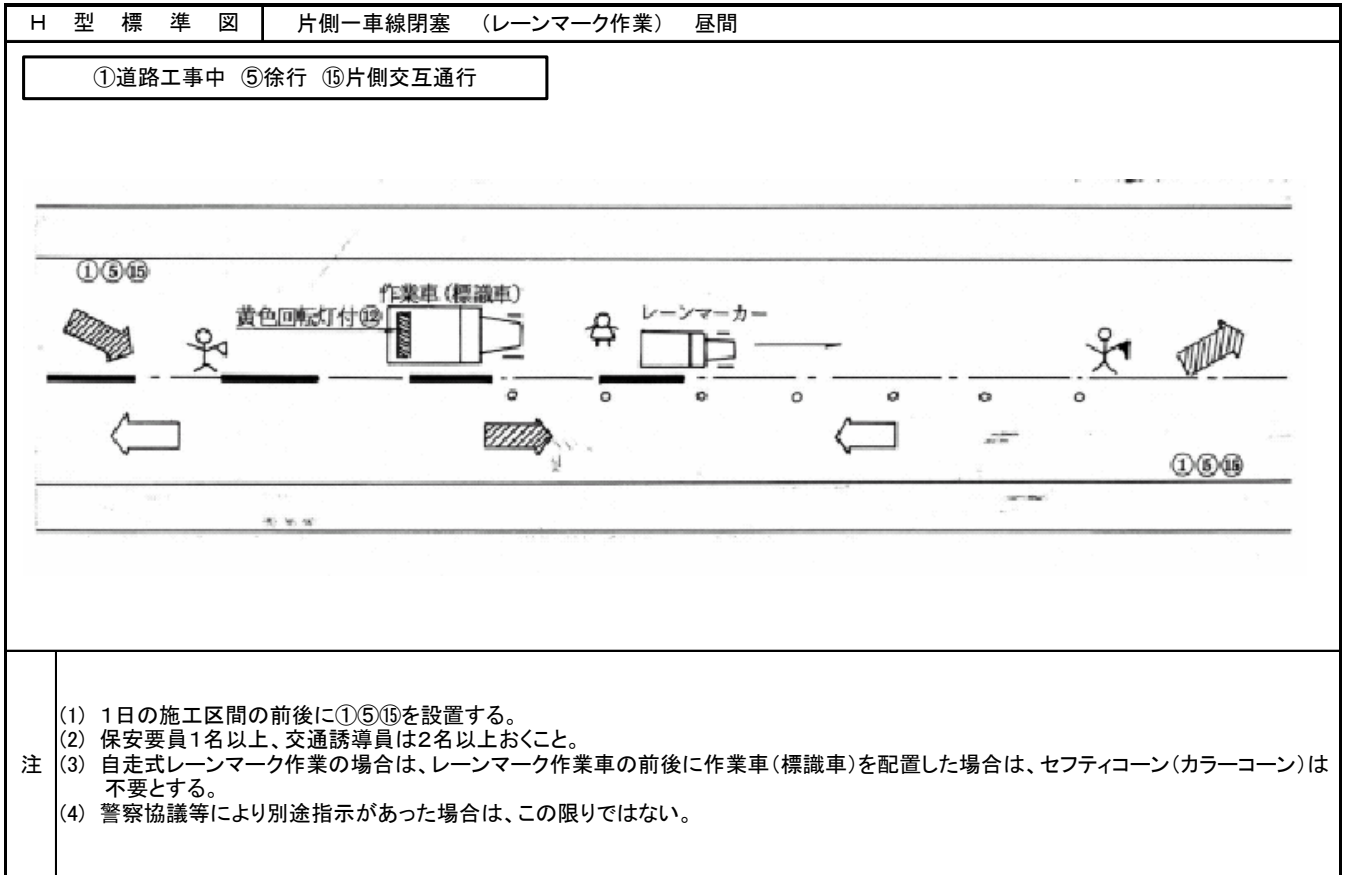
現道工事現場における工種別設置例

F 型 標準図	4車線以上 片側一車線以上通行可 (局部打換、カットオーバー等の小規模なもの) 夜間
①道路工事中 ②車線数減少 ⑤徐行 ⑥工事標示板 ⑦お願い ⑪方向指示板 ⑫工事中	
注	(1) ①の設置数及び距離については現地の状況によって定めること。 (2) 保安要員及び交通誘導員は1名以上おくこと。 (3) 昼間工事の場合は、保安灯をセフティコーン(カラーコーン)にかえることができる。 (4) 警察協議等により別途指示があった場合は、この限りではない。

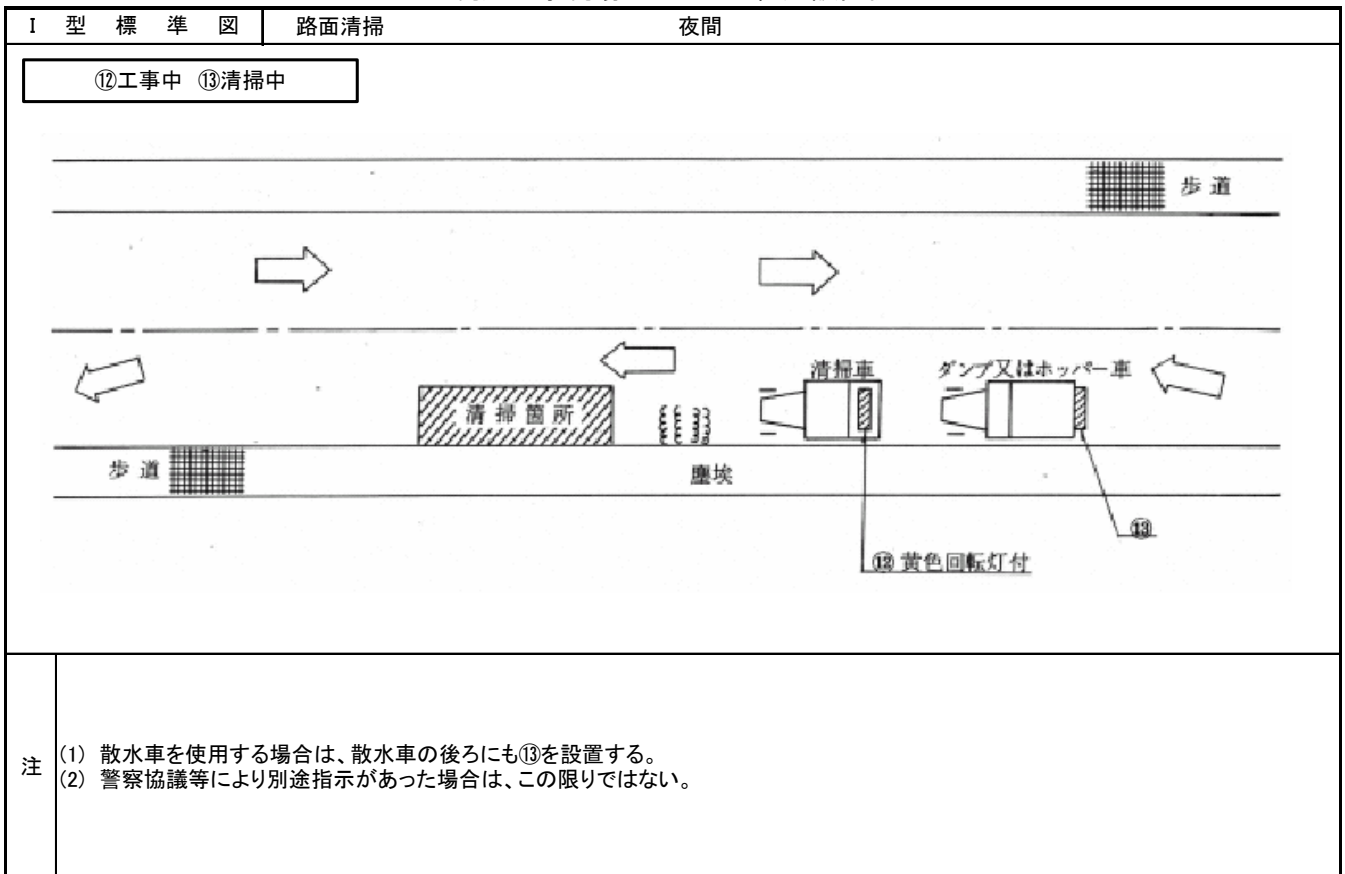
現道工事現場における工種別設置例

G 型 標準図	片側一車線閉塞 (目地シール作業) 昼間
①道路工事中 ⑤徐行 ⑥工事標示板 ⑮片側交互通行	
注	(1) ①の設置数及び距離については現地の状況によって定めること。 (2) 保安要員1名以上、交通誘導員は2名以上おくこと。 (3) 夜間作業の場合は、セフティコーン(カラーコーン)を保安灯にかえる。 (4) 警察協議等により別途指示があった場合は、この限りではない。

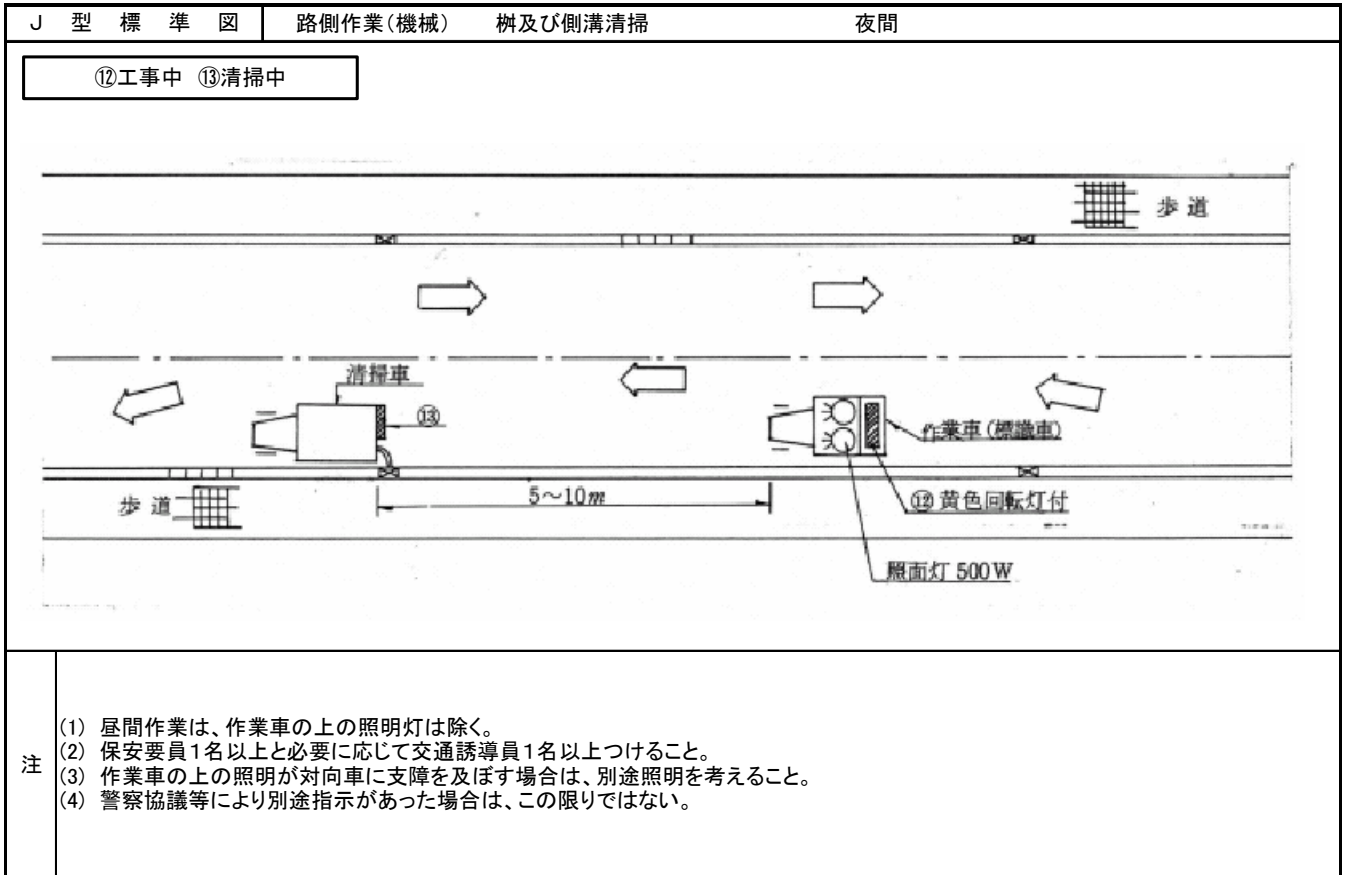
現道工事現場における工種別設置例



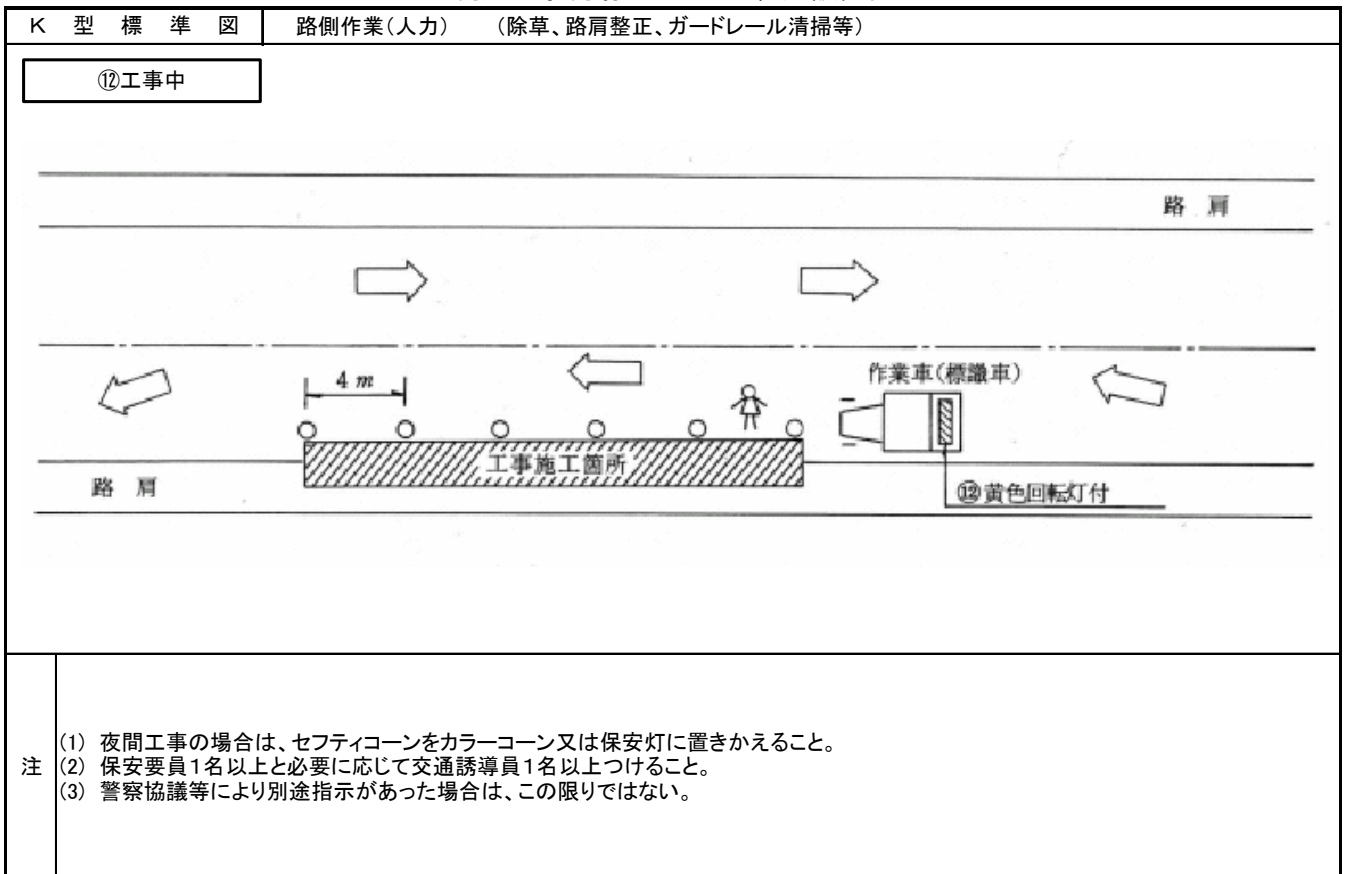
現道工事現場における工種別設置例



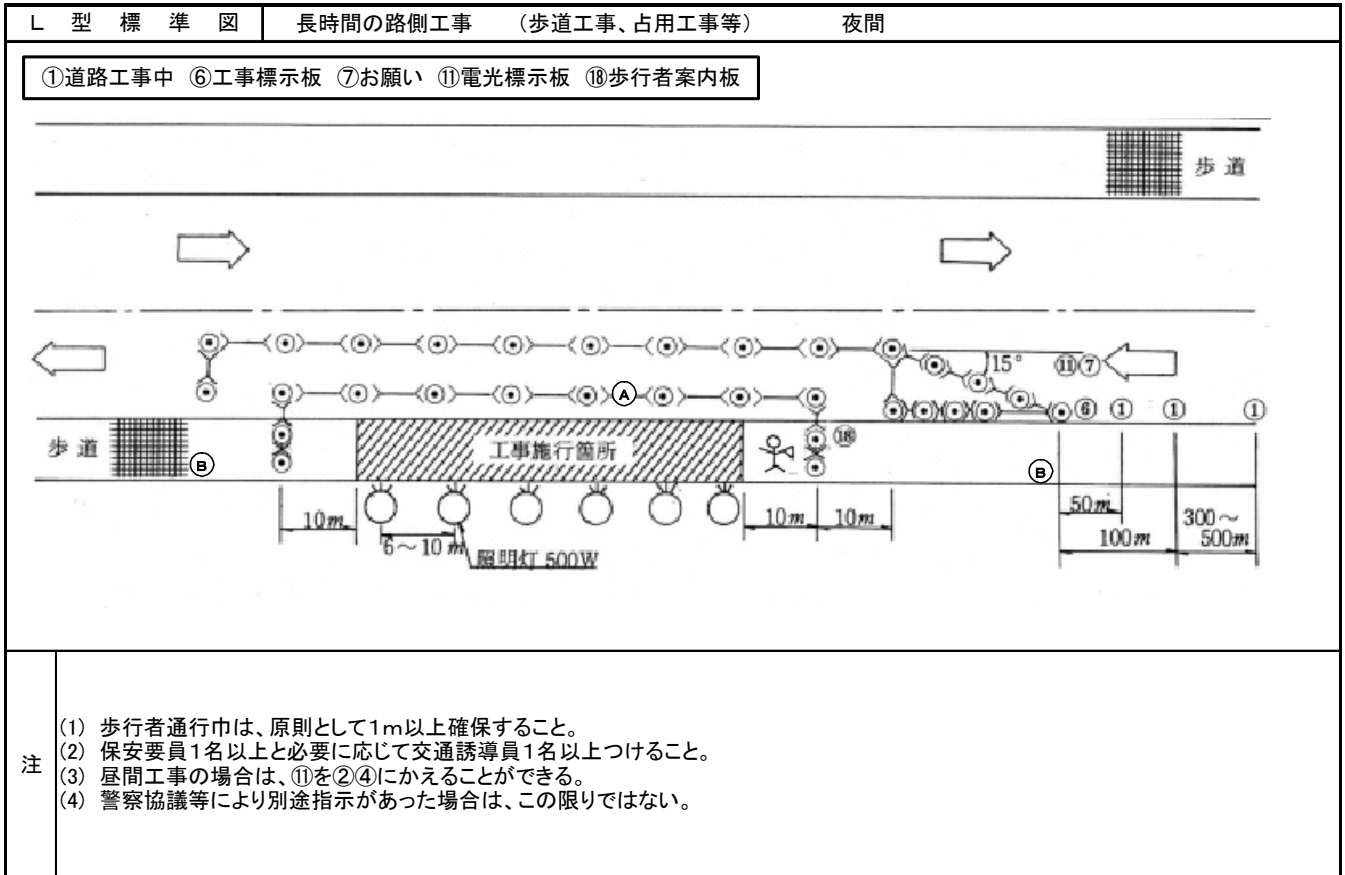
現道工事現場における工種別設置例



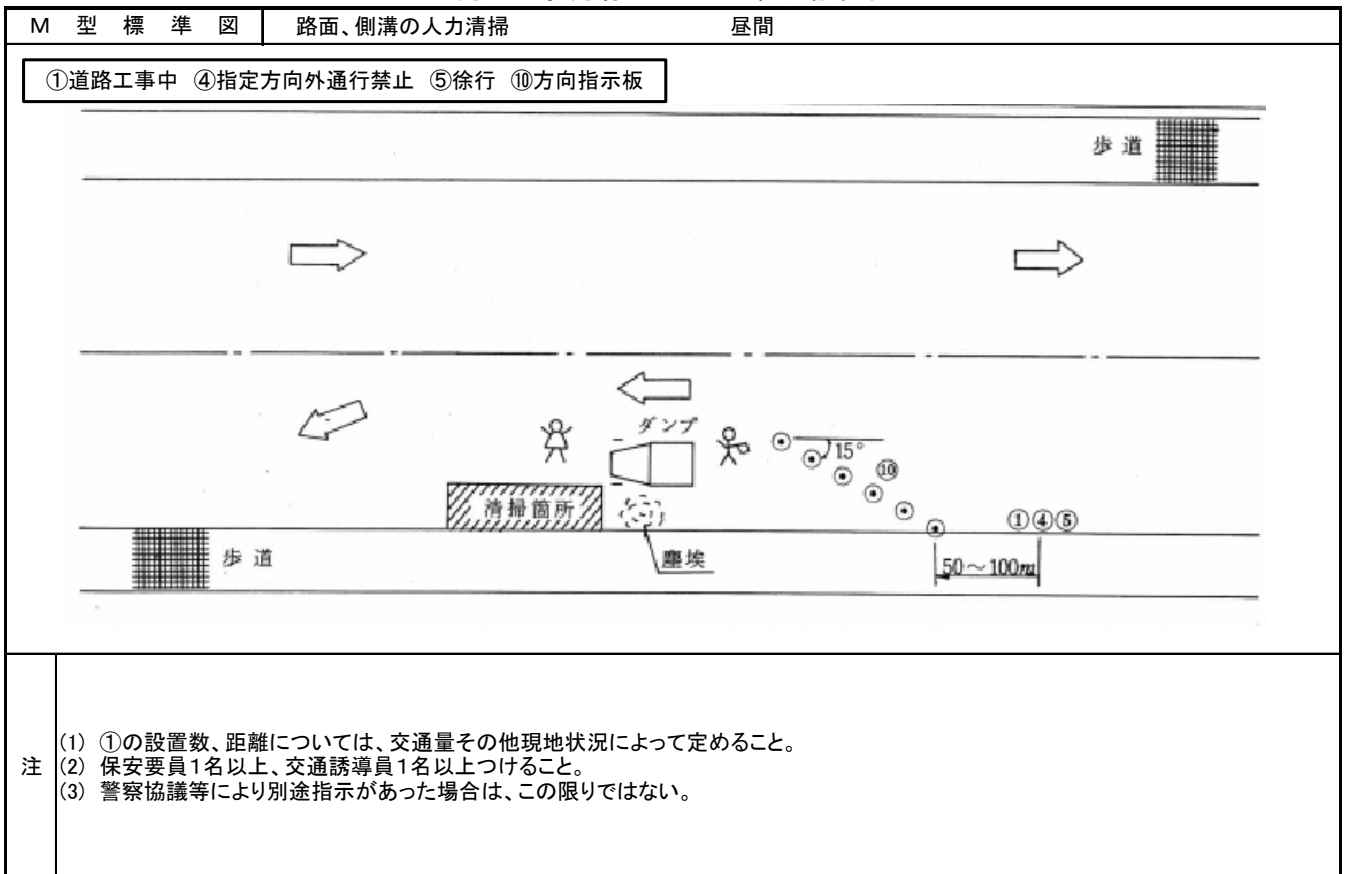
現道工事現場における工種別設置例



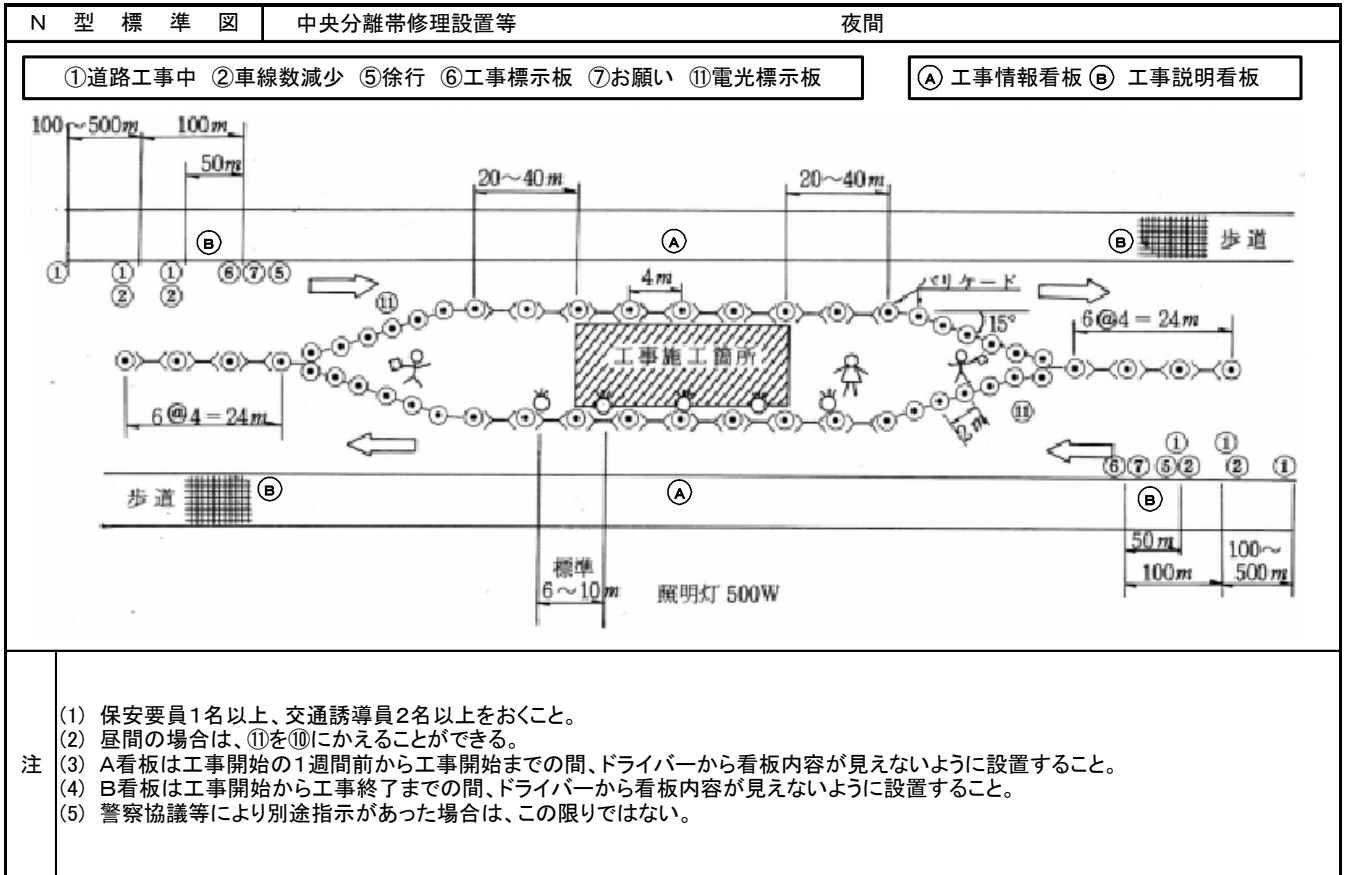
現道工事現場における工種別設置例



現道工事現場における工種別設置例



現道工事現場における工種別設置例



現道工事現場における工種別設置例

